

# 会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	環境下水道課
会議名 (審議会等名)	平成29年度 第1回 嬉野市下水道審議会		
開催日時	平成29年6月23日(金) 13:30~15:00		
開催場所	嬉野市役所 嬉野庁舎 2-3-1会議室		
傍聴の可否	○可 ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可 の場合はその理由			
出席者	委員	小笠原康人委員、中島浩二委員、野辺田晋委員、藤田達美委員、井上新一郎委員、江頭政美委員、宮崎 力委員、諸井愛子委員、木寺英二委員	
	事務局	産業建設部長、環境下水道課長、環境下水道課副課長、環境下水道課主任、環境下水道課主査、環境下水道課主事	
	その他		
会議の議題	別紙のとおり		
配布資料	会議レジュメ 下水道計画区域図面		
審議等の内容	別紙のとおり		

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	環境下水道課
議 題	下水道整備区域の見直しについて		
内 容	事務局より、下水道計画区域について説明を行った。		
審議経過	委員	前回視察した区域と、今寺、式浪、三坂も見直すのか。	
	事務局	詳細なコスト比較を行った結果、個別処理が優位となったため、下水道整備計画区域から除外します。	
	委員	コスト比較で全体的には浄化槽が優位だが、一般財源の負担が増えないか。	
	事務局	公共下水道を整備しても、なかなか接続されない場合があるが、浄化槽は申請があってから整備するため、確実に接続されます。使用料も今のところすべて徴収できています。	
	委員	今寺、式浪、三坂を除外した場合、処理場施設が過大にならないか。	
	事務局	今寺、式浪、三坂を除外してもまだもうひとつOD槽を建設しないと足りないくらいです。	
	委員	新幹線駅周辺の工事が進んでいるが、下水道の計画はどうなっているのか。	
	事務局	新幹線駅周辺の下水道工事については、今年度整備予定です。	
	委員	区域の変更スケジュールはどうなるのか。	
	事務局	諮問をして、答申をいただいた後、地元説明会を行います。都市計画審議会に諮り、答申をいただいた後に、県と協議となります。予定では、早くて来年の8月ぐらいになります。	
	委員	早く整備してほしいという要望があるか。	
	事務局	早く整備してほしいという声は聞こえてきます。	
	委員	帰属について、耐用年数を過ぎた浄化槽はどうなるか。30年以上経過した単独浄化槽はどうなるのか。	
事務局	その場合、新規設置になります。また、平成29年度から単独浄化槽撤去補助金を交付しているので、単独浄化槽を撤去した後、合併浄化槽を再設置する形になります。		
事務局	ここで、ご審議いただいた下水道計画区域について、諮問をさせていただきたいと思います。		

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	環境下水道課
議 題	下水道使用料金の改定について		
内 容	事務局より、下水道使用料金の改定について説明を行った。		
審議経過	委員 事務局	金額の前に料金体系を変えるのか。 公共下水道、浄化槽は従量制、農業集落排水は人員制となっているため統一する必要があります。 水道の使用が多い事業所等については、3年間の激変緩和措置を行うことで収支計算してあります。	
	委員 事務局	今までに料金の改定はあっているのか。 農業集落排水、公共下水道ともに供用開始から今まで料金改定を行っていません。	
	委員 事務局	平成35年度には料金を上げるのか。 平成31年度に料金を統一後、すぐに上げるのではなく平成35年度に上げるよう検討します。	
	委員 事務局	収支の状況はどうなっているか。 公共下水道については、使用料で維持管理費をまかなうことができているが、建設時の起債を返すにあたって一般会計から繰り入れざるを得ない状況です。 農業集落排水については、維持管理費だけでも使用料でまかなえていない状況であり、起債についても一般会計から繰り入れています。	
	議長	下水道使用料金については、持ち帰って、次回の審議会でも審議したい。	
その他			

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	環境下水道課
議 題	今後の整備計画について		
内 容	事務局より、今後の整備計画について説明を行った。		
審議経過	事務局	<p>【公共】 井手川内地区、駅周辺の管渠布設工事 下岩屋地区実施設計、地質調査</p> <p>【農集】 マンホール改修工事 コンポスト条例、規則の改正</p> <p>【浄化槽】 新規設置90基</p>	
その他			